

地球温暖化対策実施状況報告書

令和 6 年 7 月 18 日

香川県知事 殿

報告者

住所 香川県高松市幸町1番1号

氏名 国立大学法人香川大学

学長

上田 夏生

香川県生活環境の保全に関する条例第94条第5項の規定により、地球温暖化対策計画に記載した事項の実施状況について、次のとおり報告します。

事業者の主たる業種	81 学校教育
事業者の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 香川県生活環境の保全に関する条例施行規則第64条第1号に該当する事業者 <input type="checkbox"/> 香川県生活環境の保全に関する条例施行規則第64条第2号に該当する事業者
事業の概要	大学の教育研究等を行っており、県内に13団地保有している
事業所の名称及び所在地	別紙1のとおり
地球温暖化対策計画に記載した事項の実施状況	様式2のとおり
実施状況の公表予定年月日	令和 6 年 7 月 31 日
実施状況の公表の方法	インターネットの利用により公表する。 公表場所： https://www.kagawa-u.ac.jp/kankyokanri/
連絡先	担当部署 施設環境部施設企画課 担当者 岩山 勝幸 電話番号 087-832-1139 FAX番号 087-832-1136 電子メールアドレス sisetuma-h@kagawa-u.ac.jp

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とすること。

事業所の名称及び所在地

No.	名称	所在地	種類
① 第一種エネルギー管理指定工場等及び第二種エネルギー管理指定工場等			
1	三木町医学部団地	木田郡三木町大字池戸1750番地1	第一種
2			
3			
4			
5			
6			
② その他の事業所			
7	幸町団地	高松市幸町1番1号	
8	番町団地	高松市番町5丁目1番55号	
9	三木町農学部団地	木田郡三木町大字池戸2393番地	
10	林町団地	高松市林町2217番20	
11	長尾町団地	さぬき市昭和字谷乙300番地2	
12	青葉町団地	坂出市青葉町1番7号	
13	文京町団地	坂出市文京町2丁目4番2号	
14	文京町幼団地	坂出市文京町1丁目9番4号	
15	庵治町高砂団地	高松市庵治町鎌野4511番地15	
16	鹿角町団地	高松市鹿角町394番地	
17	府中団地	坂出市府中町字綾坂889番地	
18	前田東町団地	高松市前田東町字東本村505番地2	
19			
20			
21			
22			
23			
24			
25			
26			
27			
28			
29			
30			
31			
32			
33			
34			
35			
36			
37			
38			
39			
40			
41			
42			
43			
44			
45			
46			
47			
48			
49			
50			

地球温暖化対策計画に記載した事項の実施状況

実施期間		令和 5 年度					
温室効果ガスの排出の抑制等のために実施した措置の内容		<ul style="list-style-type: none"> 施設マネジメント委員会において、エネルギーの使用合理化及び温室効果ガス削減のためのエネルギー管理に関する基本計画を策定し、温室効果ガスの排出抑制に取り組んでいる。 省エネ巡視を実施し、省エネ対策の周知、エネルギーの使用状況などについての説明を行った。 照明設備のLED化を三木町医学部団地の講義棟および図書館、幸町団地の研究交流棟および保健管理センター、大学本部、林町団地の福利・図書館および管理棟などにて行った。 空調設備の高効率型への更新を三木町医学部団地の講義棟、幸町団地の大学本部、林町団地の校舎 I (1階西側実験室系統) などにて行った。 					
温室効果ガスの吸収等	区分	実施年度 (令和 5 年度)				二酸化炭素換算 (t)	
		<input type="checkbox"/> 森林の整備等				t-CO ₂	
		<input type="checkbox"/> 経済的手法の活用				t-CO ₂	
		グリーン電力証書の購入				t-CO ₂	
		グリーン熱証書の購入				t-CO ₂	
		オフセット・クレジットの購入				t-CO ₂	
		国内クレジットの購入				t-CO ₂	
		J-クレジットの購入				t-CO ₂	
非化石証書の購入				t-CO ₂			
合計				① t-CO ₂			
温室効果ガスの排出の抑制の量の削減実績	区分	基準年度 (令和 4 年度)	目標年度 (令和 7 年度)	対基準 年度比 (%)	実施年度 (令和 5 年度)	対基準 年度比 (%)	
	温室効果ガス 排出量	(二酸化炭素換算(t))② 21,192 t-CO ₂	(二酸化炭素換算(t)) 20,664 t-CO ₂	97.5	(二酸化炭素換算(t))③ 15,202 t-CO ₂	71.7	
	<input type="checkbox"/> 差引排出量 A	(二酸化炭素換算(t))② 21,192 t-CO ₂	(二酸化炭素換算(t)) 20,664 t-CO ₂	97.5	(二酸化炭素換算(t))③-① 15,202 t-CO ₂	71.7	
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位排出量 A/B	0.074 t-CO ₂ /m ²	0.0718 t-CO ₂ /m ²	97.0	0.053 t-CO ₂ /m ²	71.6	
	温室効果ガス排 出量と密接な関 係を持つ値 B	286228 m ² (延べ床面積)	287732 m ² (延べ床面積)	100.5	286810 m ² (延べ床面積)	100.2	
排出量等の 増減理由	<ul style="list-style-type: none"> 『温室効果ガスの排出の抑制等のために実施した措置の内容』に記載された取り組みにより電力使用量が減少したため。 (R4年度 31,789 kWh → R5年度 31,091 kWh) 大学全体のエネルギー使用量の約7割を占める三木町医学部団地において、契約電力会社の基礎排出係数が減少したため。 (R4年度 0.000575 → R5年度 0.000370) 大学全体のエネルギー使用量の約3割を占める上記以外の団地においても契約電力会社の基礎排出係数が減少したため。 (R4年度 0.000484 → R5年度 0.000370) 						
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> デマンド監視により、使用電力をコントロールすることで節電に努めた。 各部局にて省エネの取り組み事例の紹介を行った。 						

(注)

1 「基準年度」欄及び「目標年度」欄には、地球温暖化対策計画書（当該計画書を変更した場合にあっては、変更後の地球温暖化対策計画書）に記入した数値を転記すること。

2 「温室効果ガスの吸収等」欄については、これらの措置を実施したときは該当する□にレ印を記入し、「二酸化炭素換算(t)」欄に値を記入すること。

3 「増減理由」欄については、実施年度の数値が基準年度の数値よりも増加・減少した理由（計画期間の最終年度に係る報告にあっては、削減目標が達成できた・達成できなかった理由を含む。）を記入すること。

4 「特記事項」欄には、「温室効果ガスの排出の抑制等のために実施した措置の内容」欄に記入したもののほかに、地球温暖化の防止のために取り組んだこと等を記入すること。

【別表 6】

(令和 5 年度)

事業所名 国立大学法人香川大学 三木町医学部団地

エネルギーの種類	エネルギー使用量			販売されたエネルギーの量			H=E-G (GJ)	二酸化炭素排出量 (t-CO ₂)
	数値 D	単位	熱量(GJ) E=D×C	数値 F	単位	熱量(GJ) G=F×C		
原油 (コンデンセートを除く)		kl			kl			
原油のうちコンデンセート(NGL)		kl			kl			
揮発油 (ガソリン)	0.32	kl	11		kl		11	0.7
ナフサ		kl			kl			
ジェット燃料		kl			kl			
灯油	0.072	kl	3		kl		3	0.2
軽油	0.02	kl	1		kl		1	0.1
A重油	967.843	kl	37,649		kl		37,649	2,664.3
B・C重油		kl			kl			
石油アスファルト		t			t			
石油コークス		t			t			
石油ガス	37.122	t	1,860		t		1,860	111.2
液化石油ガス(LPG)		千m ³			千m ³			
石油系炭化水素ガス		千m ³			千m ³			
可燃性天然ガス		t			t			
液化天然ガス(LNG)		千m ³			千m ³			
その他可燃性天然ガス		千m ³			千m ³			
化石燃料	輸入原料炭	t			t			
	コークス用原料炭	t			t			
	吹込用原料炭	t			t			
	輸入一般炭	t			t			
	国産一般炭	t			t			
	輸入無煙炭	t			t			
	石炭		t			t		
石炭コークス		t			t			
コールタール		t			t			
コークス炉ガス		千m ³			千m ³			
高炉ガス		千m ³			千m ³			
発電用高炉ガス		千m ³			千m ³			
転炉ガス		千m ³			千m ³			
その他の燃料								
小計 ①								2,776.4
都市ガス	エネルギー使用量			販売されたエネルギーの量			H=D-F (千m ³)	二酸化炭素排出量 (t-CO ₂)
	数値 D	単位	熱量(GJ) E=D×C	数値 F	単位	熱量(GJ) G=F×C		
都市ガス		千m ³			千m ³			
小計 ②								
非化石燃料	エネルギー使用量			販売されたエネルギーの量			H=E-G (GJ)	二酸化炭素排出量 (t-CO ₂)
	数値 D	単位	熱量(GJ) E=D×C	数値 F	単位	熱量(GJ) G=F×C		
黒液		t			t			
木材		t			t			
木質廃材		t			t			
バイオエタノール		kl			kl			
バイオディーゼル		kl			kl			
バイオガス		千m ³			千m ³			
その他バイオマス		t			t			
RDF		t			t			
RPF		t			t			
廃タイヤ		t			t			
廃プラスチック(一廃)		t			t			
廃プラスチック(産廃)		t			t			
廃油		kl			kl			
廃棄物ガス		千m ³			千m ³			
混合廃材		t			t			
水素		t			t			
アンモニア		t			t			
その他の非化石燃料								
小計 ③								
エネルギーの種類	エネルギー使用量			販売されたエネルギーの量			H=D-F (GJ)	二酸化炭素排出量 (t-CO ₂)
	数値 D	単位	熱量(GJ) E=D×C	数値 F	単位	熱量(GJ) G=F×C		
熱	産業界用蒸気		GJ		GJ			
	産業界以外の蒸気		GJ		GJ			
	温水		GJ		GJ			
	冷水		GJ		GJ			
	その他		GJ		GJ			
	地熱		GJ		GJ			
	温泉熱		GJ		GJ			
	太陽熱		GJ		GJ			
	雪氷熱		GJ		GJ			
	その他		GJ		GJ			
小計 ④								
エネルギーの種類	エネルギー使用量			販売されたエネルギーの量			H=D-F (千kWh)	二酸化炭素排出量 (t-CO ₂)
	数値 D	単位	熱量(GJ) E=D×C	数値 F	単位	熱量(GJ) G=F×C		
電気事業者からの買電	21865.986	千kWh			千kWh		21,866	8,090.4
上記以外の買電	オフサイトPPA		千kWh		千kWh			
	自己託送(非燃料由来の非化石電気)		千kWh		千kWh			
	上記以外の自己託送		千kWh		千kWh			
	その他		千kWh		千kWh			
自家発電	太陽光		千kWh		千kWh			
	風力		千kWh		千kWh			
	地熱		千kWh		千kWh			
	水力		千kWh		千kWh			
	その他(非燃料由来の非化石)		千kWh		千kWh			
	その他 発電機	768.3	千kWh			千kWh		
小計 ⑤								8,090.4
合計 (t-CO ₂) ⑥=①+②+③+④+⑤								10,866.8

電気事業者・排出係数(t-CO₂/kWh)： 四国電力株式会社 0.00037

【別表6】

(令和5年度)

事業所名 〔その他の事業所 (大学)〕

エネルギーの種類	エネルギー使用量			販売されたエネルギーの量			H-E-G (GJ)	二酸化炭素排出量 (t-CO ₂)	
	数値 D	単位	熱量(GJ) E=D×C	数値 F	単位	熱量(GJ) G=F×C			
原油 (コンデンセートを除く)		kl			kl				
原油のうちコンデンセート (KGL)		kl			kl				
揮発油 (ガソリン)	1.24	kl	41		kl		41	2.8	
ナフサ		kl			kl				
ジェット燃料		kl			kl				
灯油	7.677	kl	280		kl		280	19.2	
軽油	0.8	kl	30		kl		30	2.1	
A重油	0.3	kl	12		kl		12	0.8	
B・C重油		kl			kl				
石油アスファルト		t			t				
石油コークス		t			t				
石油ガス	4.21	t	211		t		211	12.6	
液化石油ガス (LPG)		t			t				
石油系液化水素ガス		km ³			km ³				
可燃性天然ガス		t			t				
液化天然ガス (LNG)		km ³			km ³				
その他可燃性天然ガス		km ³			km ³				
化石燃料	石炭								
	輸入原料炭		t		t				
	コークス用原料炭		t		t				
	吹込用原料炭		t		t				
	輸入一般炭		t		t				
	国産一般炭		t		t				
	輸入無煙炭		t		t				
	石炭コークス		t		t				
	コールタール		t		t				
	コークス炉ガス		km ³		km ³				
高炉ガス		km ³		km ³					
発電用高炉ガス		km ³		km ³					
転炉ガス		km ³		km ³					
その他の燃料									
小計 ①								37.6	
	エネルギー使用量			販売されたエネルギーの量			H-D-F (km ³)	二酸化炭素排出量 (t-CO ₂)	
	数値 D	単位		数値 F	単位				
都市ガス	383.152	km ³			km ³		383	818.0	
小計 ②								818.0	
	エネルギー使用量			販売されたエネルギーの量			H-E-G (GJ)	二酸化炭素排出量 (t-CO ₂)	
	数値 D	単位	熱量(GJ) E=D×C	数値 F	単位	熱量(GJ) G=F×C			
黒液		t			t				
木材		t			t				
木質廃材		t			t				
バイオエタノール		kl			kl				
バイオディーゼル		kl			kl				
バイオガス		km ³			km ³				
その他バイオマス		t			t				
R D F		t			t				
R P F		t			t				
廃タイヤ		t			t				
廃プラスチック (一産)		t			t				
廃プラスチック (産廃)		t			t				
廃油		kl			kl				
廃棄物ガス		km ³			km ³				
混合廃材		t			t				
水素		t			t				
アンモニア		t			t				
その他の非化石燃料									
小計 ③									
エネルギーの種類	エネルギー使用量			販売されたエネルギーの量			H-D-F (GJ)	二酸化炭素排出量 (t-CO ₂)	
	数値 D	単位		数値 F	単位				
熱	産業用蒸気		GJ		GJ				
	産業用以外の蒸気		GJ		GJ				
	購入した温水		GJ		GJ				
	冷水		GJ		GJ				
	その他		GJ		GJ				
	その他使用した熱	地熱		GJ		GJ			
		温泉熱		GJ		GJ			
		太陽熱		GJ		GJ			
		雪氷熱		GJ		GJ			
		その他		GJ		GJ			
小計 ④									
エネルギーの種類	エネルギー使用量			販売されたエネルギーの量			H-D-F (kWh)	二酸化炭素排出量 (t-CO ₂)	
	数値 D	単位		数値 F	単位				
電気事業者からの買電	9216.403	kWh			kWh		9,216	3,410.1	
上記以外の買電	オフサイト型PPA		kWh		kWh				
	自己託送 (非燃料由来の非化石電気)		kWh		kWh				
	上記以外の自己託送		kWh		kWh				
	その他		kWh		kWh				
自家発電	太陽光	180.389	kWh		kWh				
	風力		kWh		kWh				
	地熱		kWh		kWh				
	水力		kWh		kWh				
	その他 (非燃料由来の非化石)		kWh		kWh				
	その他		kWh		kWh				
小計 ⑤								3,410.1	
合計 (t-CO ₂) ⑥=①+②+③+④+⑤								4,265.7	

電気事業者・排出係数(t-CO₂/kWh) : 四国電力株式会社 0.00037

【別表6】

(令和5年度)

事業所名 其他の事業所 (庵治町高砂)

エネルギーの種類	エネルギー使用量			販売されたエネルギーの量			H-E-G (GJ)	二酸化炭素排出量 (t-CO ₂)
	数値 D	単位	熱量(GJ) E=D×C	数値 F	単位	熱量(GJ) G=F×C		
原油 (コンデンセートを除く)		kL			kL			
原油のうちコンデンセート(NGL)		kL			kL			
揮発油 (ガソリン)	0.021	kL	1		kL		1	0.0
ナフサ		kL			kL			
ジェット燃料		kL			kL			
灯油		kL			kL			
軽油	8.3	kL	315		kL		315	21.7
A重油		kL			kL			
B・C重油		kL			kL			
石油アスファルト		t			t			
石油コークス		t			t			
石油ガス	液化石油ガス(LPG)	0.004	t	0	t		0	0.0
	石油系炭化水素ガス		千m ³		千m ³			
可燃性天然ガス	液化天然ガス(LNG)		t		t			
	その他可燃性天然ガス		千m ³		千m ³			
化石燃料	石炭	輸入原料炭	t		t			
		コークス用原料炭	t		t			
		吹込用原料炭	t		t			
		輸入一般炭	t		t			
		国産一般炭	t		t			
		輸入無煙炭	t		t			
	石炭コークス	t		t				
	コールタール	t		t				
	コークス炉ガス		千m ³		千m ³			
	高炉ガス		千m ³		千m ³			
発電用高炉ガス		千m ³		千m ³				
転炉ガス		千m ³		千m ³				
その他の燃料								
小計 ①								21.8
	エネルギー使用量			販売されたエネルギーの量			H-D-F (千m ³)	二酸化炭素排出量 (t-CO ₂)
	数値 D	単位	熱量(GJ) E=D×C	数値 F	単位	熱量(GJ) G=F×C		
都市ガス		千m ³			千m ³			
小計 ②								
	エネルギー使用量			販売されたエネルギーの量			H-E-G (GJ)	二酸化炭素排出量 (t-CO ₂)
	数値 D	単位	熱量(GJ) E=D×C	数値 F	単位	熱量(GJ) G=F×C		
非化石燃料	黒液		t		t			
	木材		t		t			
	木質廃材		t		t			
	バイオエタノール		kL		kL			
	バイオディーゼル		kL		kL			
	バイオガス		千m ³		千m ³			
	その他バイオマス		t		t			
	RDF		t		t			
	RPF		t		t			
	廃タイヤ		t		t			
	廃プラスチック(一廃)		t		t			
	廃プラスチック(産廃)		t		t			
	廃油		kL		kL			
	廃棄物ガス		千m ³		千m ³			
	混合廃材		t		t			
	水素		t		t			
	アンモニア		t		t			
その他の非化石燃料								
小計 ③								
エネルギーの種類	エネルギー使用量			販売されたエネルギーの量			H-D-F (GJ)	二酸化炭素排出量 (t-CO ₂)
	数値 D	単位	熱量(GJ) E=D×C	数値 F	単位	熱量(GJ) G=F×C		
熱	他者から購入した熱	産業用蒸気	GJ		GJ			
		産業用以外の蒸気	GJ		GJ			
		温水	GJ		GJ			
		冷水	GJ		GJ			
		その他	GJ		GJ			
	その他使用した熱	地熱	GJ		GJ			
		温泉熱	GJ		GJ			
		太陽熱	GJ		GJ			
		雪氷熱	GJ		GJ			
		その他	GJ		GJ			
小計 ④								
エネルギーの種類	エネルギー使用量			販売されたエネルギーの量			H-D-F (千kWh)	二酸化炭素排出量 (t-CO ₂)
	数値 D	単位	熱量(GJ) E=D×C	数値 F	単位	熱量(GJ) G=F×C		
電気事業者からの買電	8.68	千kWh			千kWh		9	3.2
電気	上記以外の買電	オフサイト型PPA	千kWh		千kWh			
		自己発電(非化石由来の非化石燃料)	千kWh		千kWh			
		上記以外の自己発電	千kWh		千kWh			
		その他	千kWh		千kWh			
	自家発電	太陽光	千kWh		千kWh			
		風力	千kWh		千kWh			
		地熱	千kWh		千kWh			
		水力	千kWh		千kWh			
		その他(非化石由来の非化石)	千kWh		千kWh			
		その他	千kWh		千kWh			
小計 ⑤								3.2
合計 (t-CO ₂) ⑥=①+②+③+④+⑤								25.0

電気事業者・排出係数(t-CO₂/kWh) : 四国電力株式会社 0.00037

【別表5】

(令和 5 年度)

事業所名	自動車 エネルギー使用量・台数												
	ガソリン (kL)			軽油 (kL)			LPG (t)			都市ガス(CNG) (千m ³)		その他	
	台数(台)			台数(台)			台数(台)			台数(台)		台数(台)	
	総台数	軽自動車		総台数	軽自動車		総台数	軽自動車		総台数	軽自動車	総台数	軽自動車
三木町医学部団地	2.791	6	6										
その他の事業所	8.56	15	13	7.491	6	6							
合計	11.35	21	19	7.49	6	6							

エネルギーの種類	エネルギー使用量			単位発熱量		二酸化炭素排出量 (t-CO ₂)
	数値 A	単位	熱量 (GJ) B=A×C	数値 C	単位	
ガソリン	11.35	kL	379.12	33.4	GJ/kL	26.00
軽油	7.49	kL	284.66	38.0	GJ/kL	19.62
LPG		t		50.1	GJ/t	
				排出係数		
				数値 D	単位	
都市ガス(CNG)		千m ³			t-CO ₂ /千m ³	
合計						45.62

※ LPGの液体密度は、一般に0.50~0.60kg/lですが、デフォルト値として0.56kg/lを用いても構いません。

(数値把握の方法)

- 燃料法 (直接、燃料使用量を把握する方法) によるもの
- 燃費法 (車両の燃費と走行距離により燃料使用量を把握する方法) によるもの
- その他の方法 ()

集計表

区分	令和 5 年度 (t-CO ₂)
エネルギー起源二酸化炭素の排出量 (別表 6)	15,157
自動車の使用に伴って発生する二酸化炭素の排出量 (別表 5)	45
エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出量	

合計	15,202